



議会だより

たまかわ

No.171

令和5年
4月27日

3月定例会

主な内容

入園・入学おめでとう	2
議案審議	3～11
第1回臨時会	11
村政ここがききたい	12～16
議会活動	17～18
旅立ちの春	19
村民の声	20



きれいに咲いたよ

～認定こども園たまかわクックの森より～



玉川第一小学校



須釜小学校

入園・入学

おめでとう



認定こども園
たまかわクックの森



玉川中学校



玉川村議会 ■ 3月定例会 ■

審議議案と各議員の賛否

○は賛成、×は反対、欠は欠席。須藤議長は採決に加わらないため空欄
全会一致で賛成の場合は個別の賛否は省略

議案番号	議案名	採決	小針	石井	渡邊	小林	大和田	飯島	西川	三瓶	塩澤	須藤
議案第2号	個人情報保護法施行条例の制定	可決	9ページに記載									
議案第3号	個人情報保護審査会条例の制定	可決	〃									
議案第4号	印鑑登録証明書交付申請の特例に関する条例等の一部を改正する条例	可決	行政手続きにおける効率化及び村民等の負担軽減を図るため、押印等の見直しに伴う関係条例の改正									
議案第5号	敬老祝金支給条例の一部を改正する条例	可決	9ページに記載									
議案第6号	国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決	健康保険法施行令の一部改正に伴う、出産育児一時金の額を42万円から50万円に増額する改正									
議案第7号	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	特定教育・保育施設等の管理者の子どもに対する懲戒に係る規定を削除する改正									
議案第8号	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	事業者等に対し安全計画の策定、自動車を運行する場合における利用者の所在確認等を義務付ける改正									
議案第9号	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決										
議案第10号	令和4年度一般会計補正予算（第6号）	可決	○	×	×	○	○	○	欠	×	○	
議案第11号	令和4年度国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決	交付金及び繰入金等の確定と保険給付費の減額により、3,781万円減額し、予算総額を7億280万円とする。									
議案第12号	令和4年度介護保険特別会計補正予算（第3号）	可決	交付金及び国県支出金の確定により、331万円減額し、予算総額を7億3,259万円とする。									
議案第13号	令和4年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決	被保険者数の減等による保険料の減額、繰入金の確定により、407万円減額し、予算総額を6,323万円とする。									
議案第14号	令和4年度上水道事業会計補正予算（第3号）	可決	事業費の確定に伴い、収益的収支及び支出の総額にそれぞれ233万円を減額し、総額を2億3,573万円とする。									
議案第15号	令和5年度一般会計予算	可決	6ページに記載									
議案第16号	令和5年度国民健康保険特別会計予算	可決	予算総額は7億1,168万円。主なもので歳入は国民健康保険税で1億4,742万円。歳出は保険給付費で5億1,930万円。									
議案第17号	令和5年度介護保険特別会計予算	可決	予算総額は6億7,443万円。主なもので歳入は介護保険料で1億4,055万円。歳出は保険給付費で6億1,824万円。									
議案第18号	令和5年度後期高齢者医療特別会計予算	可決	7ページに記載									
議案第19号	令和5年度宅地造成事業特別会計予算	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
議案第20号	令和5年度上水道事業会計予算	可決	8ページに記載									
議案第21号	令和5年度農業集落排水事業会計予算	可決	令和5年度の排水戸数710戸、一日平均排水量570㎡。資本的支出の主なものは、玉川地区管路布設工事に伴う改良費で5億2,610万円。									
議案第22号	教育委員会教育長の任命につき同意を求めること	同意	7ページに記載									
議案第23号	監査委員の選任につき同意を求めること	同意	〃									
発議第1号	議会の個人情報の保護に関する条例の制定	可決	9ページに記載									
請願第1号	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出請願書	趣旨採択	〃									

※読みやすくするため、議案件名を一部省略しています。

議会を傍聴しませんか 3月定例会の傍聴人数 7人（令和5年累計傍聴人数7人）
次回の定例会は6月中旬を予定

46億3,300万円

あらまし

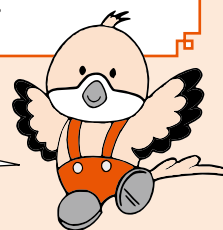
玉川村議会3月定例会は3月10日から17日までの8日間の会期で開催された。初日に、村長の令和5年度施政方針では、「村民と共に歩み育む 心豊かな村づくり」を基本理念として、「未来（あす）が輝くむらづくり、“元気な”たまかわ」を村の将来像とし、5つの基本目標を掲げ、最小の経費で最大の効果を図れるよう継続して各種事業に取り組むとの表明がなされた。

今定例会では、条例改正や補正予算、新年度予算などの議案22件、議員発議1件、請願1件を審議した。

また、一般質問には4名の議員が登壇し、村執行部の考えを質した。

5つの基本目標と主要事業

※主な新規事業だよ。



1 皆で支えあう福祉の村づくり

11億570万円

- ◆子育て支援アプリ利用環境整備事業（1,537万円）
- ◆出産・子育て応援事業（606万円）
- ◆給食費負担軽減助成事業（1,420万円）
- ◆移動販売実証事業（305万円）



② 環境にやさしい安全・便利な村づくり 15億1,669万円

- ◆ LED照明改修事業（3施設）（3,209万円）
- ◆ 乙字ヶ滝公園駐車場用地取得事業（7,727万円）
- ◆ 東野清流トイレ整備事業（208万円）
- ◆ 通学路緊急対策事業（4,500万円）
- ◆ ふれあいセンター改修事業（避難所機能強化）（3,893万円）
- ◆ ため池緊急浚渫推進事業（1,000万円）
- ◆ 西部共同調理場解体・避難所駐車場整備事業（1,533万円）

③ 活力のある村づくり 3億5,612万円

- ◆ 新規就農者確保促進事業（100万円）
- ◆ 中小企業エネルギー価格高騰対策支援事業（600万円）
- ◆ 地域活性化プロジェクト【地方創生】（4,900万円）
- ◆ アーバンスポーツ施設運営事業（559万円）

④ 人を育む村づくり 3億6,668万円

- ◆ ICT教育支援事業（415万円）
- ◆ 福島空港開港30周年記念「村民の翼」事業（1,258万円）

⑤ 交流と協働の村づくり 2億985万円

- ◆ 地域おこし協力隊事業（6,060万円）
- ◆ すがまプラザ交流センター管理事業（1,125万円）

3月定例会

議案第15号

令和5年度 一般会計予算

〔質疑〕

塩澤議員 みらいを描く市町村等支援助成金の中身は。

企画政策課長 ①カヌークラブ体験事業 ②手ぶらキャッシュレス事業 ③デジタル体験事業

石井議員 デジタル田園都市国家構想推進交付金3468万円の内訳は。

企画政策課長 ①子育てアプリの整備 ②玉川版スポーツツーリズム事業 ③玉川村の魅力度アップ

人を呼び込む地域活性化プロジェクト

石井議員 デジタル基盤改革支援補助金234万円の内訳は。

企画政策課長 基幹業務システム更新業務委託料。

小林議員 ふるさと納税管理システム利用料で、昨年予算寄付額2608万円に対し114万円が、当年予算寄付額2070万円に対し186万円と72万円増えるのは。

総務課長 村で契約しているふるさとチョイスで手数料の見直しがあり、1%から10%になったため。

小林議員 コミュニティ助成事業130万円の内容は。

企画政策課長 中区の生活改善センターの備品購入代。

小林議員 障害児通所給付費2016万円の人



乙字ヶ滝公園に設置されたランタン

数は。

健康福祉課長 19名。

小林議員 特別敬老祝金180万円は昨年度の倍になっているが、何名か。

健康福祉課長 6名。

小林議員 公園改修工事131万円は、何処でその内容は。

産業振興課長 乙字ヶ滝公園内のランタン設置ポールの改修及び新設。

小林議員 道路用地取得費265万円は何処で、面積・地目と必要とする理由は。

地域整備課長 登記事務費と川辺金波地内道路法面の用地買収費。

小林議員 道路メンテナンス工事3100万円は、竜19号線境沢川5号橋との説明ですが、工事の内容は。

地域整備課長 村道竜19号線境沢川5号橋、上部工床版の修繕と村道I-4号線、泉郷川玉川橋、全体的なひび割れによるコンクリート修繕。

小林議員 用地取得費7710万円は乙字ヶ滝駐車場で、単価㎡7500円との説明ですが、面積は。

産業振興課長 ①公園の現在借りている駐車場用地は2130㎡

②駐車場の隣の新たな取得用地は2840㎡

③代替地用地3000㎡



乙字ヶ滝公園駐車場

小林議員 代替地を含めた金額か。

産業振興課長 代替地分を含めた金額。

小林議員 広い駐車場の利活用は。

産業振興課長 有効活用を検討する。

小林議員 遊水地対策

費の中の地権者運営補助金30万円予算計上があるが、地権者会の設立の目的はあるか。

遊水地対策室長 今後の

設立状況を見ながら進めて行きたい。

小林議員 地権者会は

対策室の指導による設立ではないか。

遊水地対策室長 協議会

として進めて行きたい。

石井議員 サテライト

オフィス振興補助金100万円の内容は。

企画政策課長 県外から

進出し3年間営業する目的を持った企業に補助金として助成。

石井議員 進出企業1

社に100万円は国の補助金か。

企画政策課長 全額村の

単独費。

塩澤議員 移動販売実

証事業委託料305万円の目的と委託先は。

企画政策課長 交通弱者

や高齢者に対するクオリティーオブライフの向上に向けた事業。公共機関

や金融機関・医療機関への送迎サービス、また商

品を積んでの移動販売。事業主は村内の業者。



塩澤議員 村営農推進

協議会補助金640万の内容と効果は。

産業振興課長 技術主幹

と指導員の人件費が主で、農家や新規就農者

に出向き相談や指導にあ

たっている。また、各種生産団体に対する補助金も含む。

小針議員 定住促進事

業補助金2070万円は、何処を考えているか。

企画政策課長 村内全域

で、移住してくる方や若

年層が定住するために購入した土地・建物に補助するもの。

議案第18号

令和5年度

後期高齢者医

療特別会計予

算

「質疑」

小林議員 特別徴収保

険料372万円の大幅な減額の理由は。

健康福祉課長 保険者で

ある福島県後期高齢者医療広域連合から示された

額に基づいて予算計上している。減額の理由とし

ては転出や死亡、均等割軽減者が増加したことな

どが影響していると考えられる。

小林議員 令和5年度

の後期高齢者の数は。

健康福祉課長 令和5年

1月末現在991名。

監査委員の選任に同意

圓谷信幸監査委員が4月25日で任期満了のため、新たに永林正典氏（中）が全会一致で同意された。



永林正典氏

教育長の任命に同意

鈴木文雄教育長が3月31日で任期満了のため、新たに岡崎寛人氏（前玉川中学校校長）が全会一致で同意された。



岡崎寛人氏

議案第19号

令和5年度
宅地造成事業
特別会計予算

小林議員 坪7万円で販売できるか。

企画政策課長 工事費の積算ができていないので、出来次第価格を決めたい。

小林議員 底地がただ同然となる感じがするが。

企画政策課長 人口減少対策から費用に含まないような考え。

小林議員 業者に一括販売する考えはないか。

企画政策課長 一つの案として検討する。

小針議員 旧すがま幼稚園跡地の分譲状況は。

企画政策課長 把握していないが、1区画残っていると聞いている。

大和田議員 借入期間と年間の償還額はいくらか。
企画政策課長 借入計画はまだ決まっていない。今後関係機関と協議し検討する。
塩澤議員 道路の幅、区画の面積、販売方法は。
企画政策課長 道路の幅員は6m、区画の面積は300㎡、販売方法は今後検討する。
石井議員 造成・完成まで何年計画しているか。
企画政策課長 令和5年度完成を見込んでいます。



すがまプラザ内の校庭

反 対 討 論

石井議員 遊水地事業で、地権者の宅地造成がなかなか進まない中で、須釜地区に造成することはおかしい。売れ残ったりとすると大変なので反対である。遊水地事業がある程度進んだ後で造成を考えるべき。

賛 成 討 論

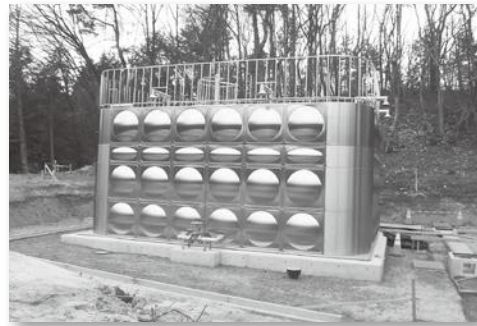
塩澤議員 宅地造成は、人口減少対策の事業である。須釜地区は人口減少が進んでいる。宅地があれば人が入ってくる。若い人にただでやるくらいの対応が必要と思う。そのため起爆剤となるので賛成である。

議案第20号

令和5年度
上水道事業会
計予算

小林議員 有形固定資産の土地、4年3月31日は3329万円で、5年3月31日は3378万円で、3334万円と金額に相違があるのは。

地域整備課長 水道未普及解消事業で、四辻新田地区の配水池管理用道路の追加買収による固定資産の増額。



現在建設中の四辻新田地区の配水池

議案第2号

個人情報保護 法施行条例の 制定

個人情報の保護に関する条例の一部改正に伴い、玉川村個人情報保護条例を廃止し、新たに同法の施行に関し必要な事項を定める。

議案第12号

令和4年度 介護保険特別 会計補正予算 (第3号)

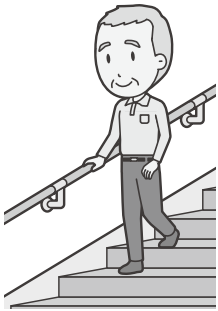
〔質疑〕

小林議員 居宅介護住

宅改修費の当初予算は120万円であったが、107万円に減額補正だが、居宅介護者数と改修内容は。

健康福祉課長 居宅介護

サービス利用者は158名、改修内容は手すりやスロープの取り付けなどである。



議案第5号

敬老祝金支給 条例の一部改 正

介護保険法に規定する他市町村施設に入所するため転出し、玉川村が保険者である住所地利例対象者へも敬老祝金を支給する。

は本条例の対象外となっている。

独自の罰則規定を設けており、本年4月1日より施行される。

請願

請願第1号

福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書 提出請願書

令和5年2月13日受理

総務産業建設常任委員会に付託されたこの請願については、委員会にて審議を行い、本会議において趣旨採択されました。

趣旨採択とは？

請願について、願意は妥当であるが、実現性の面で確信が持てないといった場合に、不採択とすることもできないとして採られる請願に対する決定の方法をいう。

請願に対する議会の意思決定は、理論的には採択か不採択かの2種類しかない。

しかし、議会としては請願の願意については十分に理解できるが、地方公共団体の財政状況等から当分の間は願意を実現することが不可能である場合等に、便宜的に「趣旨には賛成である」という意味の議決をすることがある。その趣旨のみ取り上げることから「趣旨採択」と呼んでいるが、どちらかというところ採択に近い。

(地方議会運営辞典より抜粋)

個人情報保護 審査会条例の 制定

議案第3号

個人情報保護制度の適正かつ公正な運営を確保することを目的とし、個人情報保護審査会を設置する。

議会の個人情報 の保護に関 する条例の制 定

発議第1号

個人情報保護法の改正により、議会事務局の職員が職務上作成または取得した個人情報対象となり、議員が職務上作成または取得した個人情報



令和4年度 一般会計補正 予算(第6号)

〔質疑〕

大和田議員 複合型水辺施設事業に対する村長の強い思いは。

村長 村として人口減少が大きな課題である。関係人口・交流人口の増加につなげ、国の整備支援やかわまちづくりの方針に基づき民間の活用で進めたい。

大和田議員 運営体制には、事業の計画段階から関係する方々が入っているか。

企画政策課長 入っている。

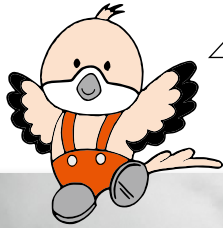
石井議員 複合型水辺施設整備事業が繰越になつているが、設計工費で今後材料が高騰した場合の対応は。

企画政策課長 5億円以内で設計工事等を行う提案を受けているので、その範囲内で行う。

石井議員 当初の工費はいくらであったか。

企画政策課長 計画では約2億5000万円であった。

(仮称)
複合型水辺施設の
イメージだよ



塩澤議員 後期高齢者医療療養給付費負担金返還金651万円の中身は。

健康福祉課長 概算で支払った負担金の精算後の額の確定による令和3年度分の返還金。

塩澤議員 河川緊急浚渫工事4300万円の減額の理由は。

地域整備課長 当初5000万円の予算。測量成果により、土砂のボリユームが少なかったため、結果的に工事費がおさえられた。

塩澤議員 中学生国内研修事業委託料541万円の減額の理由は。

教育課長 委託業者選定にあたり7社から見積もりを取り、その結果当



初予定した金額より減額となった。

小林議員 繰越明許費の中の現年補助災害復旧工事3412万円は、12

月定例会で期間の厳守は大丈夫かと聞いたが、なぜ繰越になったのか。

地域整備課長 現地精査の際、大きな石の撤去や積雪などで安全に作業を進める必要がある、時間がかかった。早期完成を目指す。

小林議員 企業版ふるさと納税寄付金は見込みがあつての補正か。

企画政策課長 すでに寄付した企業あり。

小林議員 住宅市街地総合整備促進事業補助金7432万円の突出した増額の理由は。

企画政策課長 乙字亭のアドバイサリ1億863万円、改修工事1億5000万円それぞれの2分の1の補助金合計額から補正前予算998万円を

差し引いた金額。

石井議員 旧駒木根工業跡地購入・解体撤去事業が繰越になっているが、これまでの経過状況は。

遊水地対策室長 法人名義のため手続きが進まなかった。仮代表の選任にあたり司法書士に入って頂き、その後3月末までに仮代表が決定すれば進めたい。



旧駒木根工業跡地

小針議員 遊水地対策費の委託料3660万円

の減額は、旧駒木根工業跡地と関係あるのか。

遊水地対策室長 関係はない。当初移転地の測量整備を村で行う予定でしたが、国がすべて行うこ

とにより減額となった。

小林議員 道路メンテナンス工事850万円の減額は、境沢川5号橋補修工事と思うが、出来なかった理由は。また、この工事は地元からの要望に基づくものか。

地域整備課長 橋桁の上部工の上に更に現道舗装

生コン打設が行われており、橋梁に必要以上の荷重がかかっていることが判明し、橋桁のかさ上げ等の詳細調査の必要が生じたことから、令和4年度工事を断念し、令和5年度工事とする。橋梁点検による結果であり、地元からの要望ではない。

第1回臨時会（令和5年1月13日）

農業集落排水事業玉川地区令和4年度第4回工事（JR水郡線横断推進工事）請負契約の締結

〔質疑〕

塩澤議員 工事金額が適正・妥当とする根拠は。

さを質問したが、その時は確か90mと答弁があつたが、今回の説明では長さが違うが。

地域整備課長 設計を福島県土地改良事業団体連合会に委託し、設計書審査を福島県農中農林事務所を受けている。

地域整備課長 3月定

小林議員 令和4年3月定例会で推進工事の長

例会当初は90mであったが、現場を確認し、詳細に中身を設計したところ延長が38mとなったものである。あくまでもJR水郡線を横断する延長であり、適正な延長である。

村政 ここがききたい 4人の議員が質問

一般質問とは、議員が村長など執行機関に対し、行政全般にわたる施策の状況や方針などについて説明や報告を求めるもの。

住民を代表しての発言の場であることから、大きな関心と期待を持たれる大事な議員活動でもある。

◇ 小針 竹千代 ……………13

1. 遊水地の関係について
2. 村民の声より
3. 村民球技大会について

◇ 石井 清勝 ……………14

1. 村職員の採用について
2. 農業について

◇ 小林 徳清 ……………15

1. 陳情、請願について
2. ふるさと納税について

◇ 大和田 宏 ……………16

1. 令和5年度の教育方針について
2. 区の運営体制の課題と方向性について



Q遊水地の
村の対応は
A満足感の
ある対応

問 玉川村住民説明会が、1月31日から2月2日迄開催された。

答 アンケート調査がされ、村内家屋移転希望者は、95%と大変有り難い結果だったが、これからの村の対応は。

答 本年夏頃より用地協議が開始され、その後2回目の意向調査があり、意向調査に基づき、

代替地の実施設計、用地取得、住宅用地の造成工事、道路等のインフラ整備を行った後に、住宅建設を行うスケジュールが示され、豊かで満足感のある生活が確保できるよう取り組む。

問 施設園芸農家が、代替地に農業用ハウスを移転し、引き続き今まで通りの営農を行なっていくためには、かなりの経済的負担が伴うと思うが、こういった農家に対し、村としての支援が必要では。

答 村の単独の支援は、まだである。

問 令和3年12月一般質問で、対策室の職員を該当する方へ出向かせてはと質問したのに対し、出向くよう指示していないと答えたが、今もそうか。

答 国の事業なので、出向くことは指示していない。



住民説明会

議会だより村民の声より

Q消防団員
からの
要望
A検討する

問 各分団長から、消防団員の確保が難しく、出動の際に団員が少なく、消防活動が困難となる恐れがある。

答 団員確保に向けた加入促進のPRの対策は。

答 18歳以上45歳未満の年齢制限の上限を撤

廃、報酬、出動報酬額の増額等の支援。

加入促進は商工会を訪問、商工会に加盟する企業に対し、新規加入者や候補者への声かけ、継続的な周知活動の要請をした。

問 現在の消防団員の定数と実際の団員は。

答 条例による定数は305名、実際の団員は252名。

問 消防団員条例はどこが決めるのか。

答 玉川村は、議会で承認されて。

問 消防協力団員がいると思うが、現在何人いるのか、報酬は。

答 14名でボランティア。協力団員を増やすとか検討すべきでは。

答 周辺の各消防団の情報を知ると、様々な情報がある。

令和5年度になったら新たな分団長で検討の場を設ける。

Q令和5年度の
村民球技大会は
Aティーボールと
ソフトバレー
ボールで

問 村民球技大会は、ソフトボール、バレーボールとも競技人口減少に伴い、行政区として出場選手確保が難しくなっている。

答 競技種目の検討が必要では。昨年12月に区長にこのことのアナウンスを行ったが、このアンケート調査の結果と、令和5年度の球技大会の計画は。

答 アンケート調査の結果を踏まえて、公民館としては、ティーボールとソフトバレーボールの提案をしたい。



こばりたけちよ
小針竹千代 議員



いしきよかつ
石井清勝 議員

拡大に向けた取り組みを検討していく。

問 職員の採用がワースト10位以内ですが今後採用は。

答 職員を削減し、少数精鋭による行政経営に取り込んできたが、デジタル化、遊水地対策、新たな課題に対応するため、令和3年度を基準とし6名を増員する計画である。

問 本年度は何名採用か。

答 4名。

Q 今後職員の採用は
A 令和5年度は4名を採用

問 障害者雇用促進法第5条規定されている。現在本村では2名の採用が雇用されているが、今後の採用は。

答 今後の採用は、障がい者を対象とした別枠の採用試験の実施など、障がい者が活躍できる場の

Q 本村の
今後の農業は
A 支援を積極的に進めて安定的な営農



スマート農業：自動運転のトラクター（出典：ヤンマーのホームページ）

問 遊水地事業により本村では、120haが遊水地になり農家の問題点が多くなる。今後本村では農業をどう考えているのか。

答 農業者に対する支援を最優先に、今後も継続した営農が行われるよう制度活用していく。

問 前回質問した原作



かさ上げを要望している原作田地区

田地区内滝山地区の農地かさ上げの要望はどうなっているのか。

答 要望している状況。

問 デジタル田園都市国家構想の中でスマート農業があるが、活用されるのか。

答 国の構想スマート農業は補助等あるので移転した農家の方々に行くように活用していく。

Q陳情・請願の件数と実績は
A4期16年で25件 実施率44%



こばやし のりきよ
小林徳清 議員

問 陳情、請願は地域住民の村政に対する声無き声であり、平成4年〜多くが未実施。石森村政4期16年の取組み実績は。

答 就任以降陳情請願25件、実施は9件、現在実施中を含めて11件。

問 未だ着工に至らない理由は。

答 危険箇所等緊急性



村単事業で実施された竜崎藤岡三ツ池下流U字溝布設

が高い案件を除き、財政状況を踏まえ、基本的に補助事業や交付金事業等の活用を前提に検討を進めている。

問 過去に未実地に対し、優先順位ランク付けし早期着工を要望したが反映されたか。

答 22年度までC1件、B実施中を含めて2件、A5件、事業メニュー検討し補助金事業に合う場所がなかったため実施に至らないのが現状。今後十分精査し進捗を計る。

問 村単独事業で何件実施か内容と場所は。

答 2件川辺和尚平地内村道川―30号線拡幅工

事、約130m。竜崎藤ヶ岡地内三ツ池下流側溝布設工事、約130m。

問 村単独事業に関しては過去、定例会の質問に何度も年に1箇所以上は実施したいと前向きな答弁。16年で2件は少なく言行不一致、有言不実行ではないか。

答 現道舗装含めて4件実施している。

問 岩法寺区請願Ⅱ―2号線、上代地区側溝布設工事の予算計上は。

答 令和5年度当初予算計上は無い。

問 緊急性は無いが、雨水処理の必要性があり区民からの要望請願、布設長さ140m位で多大な費用とは思わない。この事業こそ村単独事業で実施ではないか。

答 重要な場所からの選択で、実施予算計上に至らなかった。

問 令和4年12月竜崎区請願、竜―19号線拡幅整備は、遊水地関連付けの事業として国に強く要

望すべきでは。

答 これまでも整備の必要等要望しており、2回目の宅地に係る代替地意向調査で、方向性が決定する事になり、国の動きを注視し協議していく。重要な路線であり期待に添えるよう要望していく。

Qふるさと納税は
A基金として積立て、条例にて用途活用

何らかの関わりある地方自治体に、寄付納税され恩恵を与えている、反面納税流失で赤字の市町村もあり悲喜交々である。当村の合計納税額は3年度2319万円の善

意の寄付があり、基金として積立て条例で用途目的が決められています。収支は。

問 3年度寄付納税に対する、返礼品割合と総費用額割合は。

答 返礼品金額は654万円で28%総費用額は1147万円の49・5%。

問 3年度納税流出額は。

答 ワンストップ特例制度適用を受けた人数は46名で、市町村民税の控除額は121万円。

問 2008年5月からの、寄付納税の合計金額は。

答 1億7197万円。

問 使途目的に添って、活用された合計金額は。

答 3年度末時点、地域振興事業6210万円、教育の振興事業1430万円、人材育成・子育て支援事業3340万円、住民福祉の向上事業1520万円、台風19号災害支援1580万円の合計1億4080万円。



おおわだ ひろし
大和田 宏 議員

Q 令和5年度の
教育方針は
A 園小中学校連携
による各種事業
の展開



授業風景

かな体「確かな学力」「豊かな心」の子どもの育成。確かな学力を身に付けさせるため、小学校の教科担任制の導入、中学校のタテ持ち授業の実践。タブレットの効果的な活用をテーマとし、自ら学ぶ子どもの育成。

問 園小中連携事業の取組状況と令和5年度の方針は

答 平成28年度からは、保育所と幼稚園の統合に伴い、「園小中学校連携事業」に改め各種事業を展開。

「教育の見える化」をキーワードとし、「健や

答 学校、家庭、地域との連携を図り、心身ともに健康でたくましく、社会の変化を見据えた「生きる力」を持つ幼児・児童・生徒を育むことを目指す。

知・徳・体のバランスの取れた子供の育成。「走る」「歩く」ことを基礎とした健やかな体を持つ子供の育成。

「ことば」を基礎とした確かな学力を身につけた子供の育成。

「思いやり・あいさつ・言葉遣い・感謝」を基礎とした豊かな心を持つ子供の育成。

問 公民館事業が主となる令和5年度の社会教育方針は

答 村民が興味やスポーツに取り組みきっかけとなるようニーズを把握し、魅力ある参加しやすい学びの場の積極的な提供。

コミュニティ活動を推進し、「協働」の意識向上と村政への積極的な参加を促す。

村民文化祭・菊花展の開催、芸術鑑賞等を実施し、地域の活性化や村民

の教養を養い、村民が集える憩いの場の提供。

Q 区の運営体制の課題
と方向性は
A アンケート調査等で
現状の把握

いる現状を懸念。

区長会や村民懇談会、アンケート調査等で現状の把握に努めたい。

問 今後の区の運営体制についてどう考えているか

答 行政区は、「住民の手による快適で明るく住みよい地域づくり」を目指し、お互いの連携と融和を図り、「自助・共助・公助」の組織である。

運営体制は、行政区は住民同士のコミュニティの形成や地域づくりに欠かせない。

各地域の課題や問題点を把握し、ご意見を頂きながら検討する。

問 各区の現状について調査等を行い把握されているか

答 調査やアンケート等は実施していない。いくつかの行政区からは、人員の減少や高齢化により、役員の選出や組織維持等が困難な状況にある。また、生活や仕事の形態の複雑化により、地域の連帯感や「結」の考え方が希薄になって



広報クリニック

全国町村議会議長会主催の令和4年度町村議会広報クリニックが、令和5年2月16日東京都千代田区の全国町村議員会館で開催され、小針委員長・林副委員長（当時）・大越局長の3名で出席しました。

文章コンサルティングファーム未来交創（株）代表取締役／朝日新聞 元校閲センター長の前田安正氏が講師となり、住民読者の視点にたった広報を目指してと題し、正確な情報を伝えるための校閲・校正について講話がありました。

また、同時に開催された広報誌クリニックでは、玉川村議会だよりNo.170号を提供しクリニックを受けました。良い面・悪い面がそれぞれあり、指摘を受けた事項は改善していき、皆さんに読んでもらえる広報誌づくりに取り組んでまいります。



真剣に講習を受ける

議会活動

公立岩瀬病院企業団議会、 石川地方生活環境施設組合議会・須賀川地方広域消防組合議会 定例会・臨時会レポート

当村議会から公立岩瀬病院企業団議会、石川地方生活環境施設組合議会、須賀川地方広域消防組合議会、それぞれの議会議員として定例会等へ出席しているよ。

今回は12月定例会以降に開催された各議会についての概要をお知らせするね。



○ 公立岩瀬病院企業団議会 1名出席（大和田 宏議員）

村の負担金 855万円

令和4年12月定例会／令和4年12月27日開催

- ・令和4年度公立岩瀬病院企業団病院事業会計補正予算（第2号）…………… 可決
- ・公立岩瀬病院企業団職員の定年等に関する条例等の一部改正…………… 可決
- ・監査委員の選任につき同意を求めること…………… 同意

○ 石川地方生活環境施設組合議会

1名出席（林 芳子議員）

村の負担金 1億2,774万円

令和5年第1回定例会／令和5年2月22日開催

- ・令和4年度石川地方生活環境施設組合一般会計補正予算（第2号）…………… 可決
- ・令和5年度石川地方生活環境施設組合一般会計予算…………… 可決

○ 須賀川地方広域消防組合議会

1名出席（西川 良英議員）

村の負担金 1億3,884万円

令和5年2月定例会／令和5年2月15日開催

- ・専決処分の承認（須賀川地方広域消防組合職員の給与に関する条例の一部改正）…………… 承認
- ・地方公務員法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例…………… 可決
- ・高規格救急自動車購入契約締結について…………… 可決
- ・令和5年度須賀川地方広域消防組合一般会計予算…………… 可決

常任委員会視察研修(2月22日)

茨城県筑西市「母子島遊水地」

総務産業建設常任委員会及び文教厚生常任委員会では、現在国が3町村で進めている遊水地群整備事業に関し、先進事例の調査研究を行うため、2常任委員会合同で茨城県筑西市にある「母子島遊水地」を視察しました。

母子島遊水地は、昭和61年8月の台風第10号による被害を受け、総事業費208億円、工期5か年をかけ建設されました。遊水地内にあった5つの集落が集落ごと集団移転するといった全国初の大規模事業でありました。

筑西市の担当者からは、主に集団移転に対する取り組みについて説明を受け、遊水地内の現地視察を行いました。



小貝川激特事業民俗資料館にて説明を受ける



遊水地周囲堤にて

表彰伝達

令和5年2月8日開催の第74回全国町村議会議長会定期総会において、優良議会として、玉川村議会が全国町村議会表彰を受賞しました。また、三瓶力議員が在職27年以上で大和田宏議員が在職15年以上で、その功績が認められ、それぞれ自治功労者表彰を受賞しました。

3月定例会の開会に先立ち、表彰の伝達が行われ、須藤利夫議長より賞状が手渡されました。

1. 全国町村議会表彰



2. 自治功労者表彰

● 27年以上
在職

三瓶 力 議員



● 15年以上
在職

大和田 宏 議員





玉川第一小学校



認定こども園たまかわクックの森

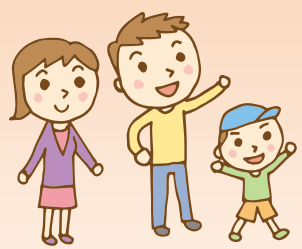


玉川中学校



須釜小学校

旅立ちの春



村民の声

Vol.25

玉川村消防団
訓練部長
いしもり ひろゆき
石森 洋幸さん



●議会に対して

人口減少、少子高齢化、遊水地整備と課題は多数ありますが、村との連携をとっていただき、安心・安全の住みやすい村づくりを今後も進めていただきたいと思います。

●村に対して

消防団員の処遇改善等もあり、以前よりも待遇は良くなったものの、少子化等の問題もあり、各分団における団員の確保が厳しい状況にあります。村民の生命、財産を守る上で団員の確保は必要不可欠になりますので、村、議会、行政区等と連携をして、団員の確保を進めていただきたいと思います。

玉川村消防団
訓練部長
もり たかよし
森 隆義さん



●議会に対して

健康で希望のある心豊かな暮らしは、とても重要であると思います。「明るく楽しく暮らして良し、一生懸命に働いて良し、元気に遊んで良し」。

ジュニアからシニアの村民が、安全・安心に暮らしていける、子供たちが未来に夢が持てる、叶う、幸せな人生を送れる玉川村であると切に願います。

●村に対して

毎年の異常気象による自然災害、近年の環境問題や社会問題など様々な課題があります。後世の子供たちに受け継いでいけるようバランスのとれた施策・実施が重要であると思います。産業振興・子育て支援・教育・少子高齢化対策・社会福祉など村民に寄り添ったご対応をお願いいたします。



あとがき

春先の暖かさのせいか、桜の花もいつもより早く咲き始めましたね。

新年度に入り、それぞれの立場でご活躍されている事と思います。

新型コロナウイルス感染者数も少なくなり、以前のよう生活ができることを願っています。

(大和田 宏)